

夢サポ通信

こどもの夢サポートセンター

令和3年5月1日発行 NO2

コロナによる緊急事態宣言が何回も出されて、はや一年が過ぎようとしています。その中で、活動を停止されたり縮小されたりして不自由な思いをされている方もたくさんいらっしゃる中、「こどもの夢サポートセンター」は、市役所生活支援課のご協力もいただきながら着実に歩みを進めてきました。特に、また新しい事業も加えながら、横須賀の「不安を抱えている子どもたちや大人の方々」をサポートしていきたいと頑張っています。その経過をお知らせすべく総会を開催したいのですが、やはり今年度の総会も「書面議決総会」にすることにしました。この「夢サポ通信」で少しでも活動の様子をお伝えして、会員の交流を図れたらと思います。

新事業 ひきこもりのかたの居場所づくり 「夢CAFÉ」オープン

ひきこもりの方の就職支援と訪問支援を行っている「こどもの夢サポートセンター」としては、自宅や職場以外に、第2、第3の居場所としてのんびり交流できる場所があったらいいなと市に相談をしていたところ、市の委託事業として「夢CAFÉ」を立ち上げることが決まりました。ひきこもりの方が少しでも外出しやすいように、また仲間を作ってコミュニケーションをはかれるようにと願う「居場所」です。4月10日にオープンしました。毎週土曜日の午後の開所です。神奈川新聞やタウンニュース等にも掲載され、注目されています。

「ひきこもりの 手引き」作成

「アウトリーチ事業」と「就労支援事業ねくすと」のメンバーは、市役所生活支援課と保健所や子ども支援課などと連携して、ひきこもり相談の手引きを作成する準備を続けてきました。ひきこもりの悩みをどこの相談機関に相談したらよいかを、横須賀市として一括してまとめたもので、その中にこどもの夢サポートセンターの事業が紹介されています。令和3年度から、地域の公共施設の窓口などに置かれることになると思います。

就労支援事業 ねくすと

コロナで閉所していた期間もありましたが、利用者の就職率は52%で途中退所することもなく、利用者同士のコミュニケーションも深まり、第2の居場所があったらということで、「夢CAFÉ」の立ち上げに繋がりました。



アウトリーチ事業

アウトリーチとは「訪問支援」というイメージです。保健所や市役所生活支援課から紹介された方の課題解決に向けての糸口を探し、利用者本人や家族の伴走支援を行ってきました。すぐに解決に至ったケースは少ないものの、家族の苦悩を少しでも和らげる傾聴や取り組みの提案を試みることで、喜ばれています。希望者の申し込みは増加しています。今後他機関との更なる連携を進めて、利用者の自立を手助けしていきたいと支援員は頑張っています。

学習支援事業

緊急事態宣言で市の公共施設が閉鎖された中でも、ゆめ塾のために特別に行政センターを開放していただき、学習が継続できたおかげで、無事計37名の生徒の進路先も決まり、新しい道に進むことができました。軽食支援の暖かいサービスにはいつも頭が下がります。閉講式にも多くの支援団体の方が生徒の顔を見に来てくださいました。令和3年度から、北下浦会場も増やして、6会場となります。一人でも多くの生徒の進学を手助けしたいと講師一同頑張っています。

ゆめ塾生徒感想

- 初めは何もわからず数学も英語もちんぷんかんぷんでしたが、途中から少しずつ少しずつわかっていって楽しくなっていたのがとても嬉しかったです。
- 少人数で教えていただいたので、わからないところはすぐに聞くことができよかったです。パンや飲み物も毎回変わって楽しみでした。美味しかったです。
- 今までずっと勉強をやってきて、数学と英語が好きだと思えたのは先生たちのおかげです。先生たちとお話するのが楽しかったし教えるのも上手だったし、ここに来て本当によかったと思います。
- 最初はわからないことや不安なことばかりで、勉強に嫌気がありました。ここでたくさんのことを学び「出来た！」という喜びと達成感を噛みしめられました。これからも夢に向かって頑張ります。

放課後子ども教室事業

コロナ対策に翻弄された一年間でしたが、荻野小の37人の子どもたちは、すばらしい講師たちと保護者のみなさんの協力で、元気に放課後を楽しめました。工作、運動、音楽、英語、本の読み聞かせ、折り紙、ピアノのBGM、さつまいもの収穫など、多種多才な講師陣のアイデアに、子どもたちは夢中になっていろいろな挑戦することができました。

特に12月には、JAXA 宇宙教育センターから講師をお呼びして、宇宙から帰ってきたばかりの「はやぶさ2」の映像を見ながら、「空力翼艇」という飛行機を作って歓声をあげていたそうです。夢は宇宙まで広がっていきます。

フリースクール事業

一人一人に合わせた学習計画、保護者への傾聴サポート、講師同士での情報共有の積み重ねの結果、生徒数も増加傾向にあります。

生徒の感想

リースを作ったり飛行機を飛ばしたり、勉強の合間にトランプやダイヤモンドゲームが楽しかった。学年末テストの時たくさん勉強したのが久しぶりで、勉強の楽しさを思い出した。最後の目標は高校だけど、今の目標は中学の勉強に追いつくこと。

保護者の感想

○宿題もしっかり見てくれて、英語やいろんな遊びを教えていただけたことがすごいと思っていました。JAXA コズミックカレッジも芋掘りや焼き芋大会もすごく楽しかったみたいです。いつも書き忘れや書いたかどうかの確認の電話もすばやく対応していただきありがとうございました。子どももすごく楽しかったみたいです。

○宿題を丁寧に見てくださっているのがわかります。感謝です。お芋掘りやJAXAなどいろいろ体験できて有難いです。放課後をプロの先生方に見ていただき、本当に有難い2年間でした。息子にとって特に楽しい時間だったようです。よくわかります。荻野小の子どもたちは幸せだと思います。